

中小企業の経営の改善及び 地域の活性化のための取組み状況

令和4年3月期 金融仲介機能のベンチマーク

 新湊信用金庫

I 中小企業の経営支援に関する取組み方針…………… 1

■ ライフステージと考えられる経営課題 …………… 2

II 中小企業の経営支援に関する取組み状況…………… 3

【金融仲介機能(1) 取引先企業の経営改善や成長力の強化】

○共通ベンチマーク1…………… 3

【金融仲介機能(2) 取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上】

○共通ベンチマーク2…………… 4

○共通ベンチマーク3…………… 6

○共通ベンチマーク4…………… 8

【金融仲介機能(3) 担保・保証依存の融資姿勢からの転換】

○共通ベンチマーク5…………… 9

III 地域の活性化に関する取組み状況…………… 11

I 中小企業の経営支援に関する取組み方針

当金庫は、地域の健全な事業を営む事業者及び個人に対し必要な資金を円滑に供給していくこと、並びに地域の事業者の経営相談及び経営改善に関するきめ細かな支援に取り組むことは、当金庫の最も重要な役割の一つであると認識し、適切なリスク管理体制の下、金融仲介機能を積極的に発揮していきます。

(令和4年3月末現在)

【経営支援の体制図】

新湊信用金庫

連携や情報共有

業務推進部

連携や情報共有

外部機関・専門家

連携や情報共有

経営相談及び経営改善に関するきめ細かな支援

事業者

【営業店】

- ・本店営業部
- ・中曽根支店
- ・西部支店
- ・高岡支店
- ・富山支店
- ・歌の森支店
- ・大門支店

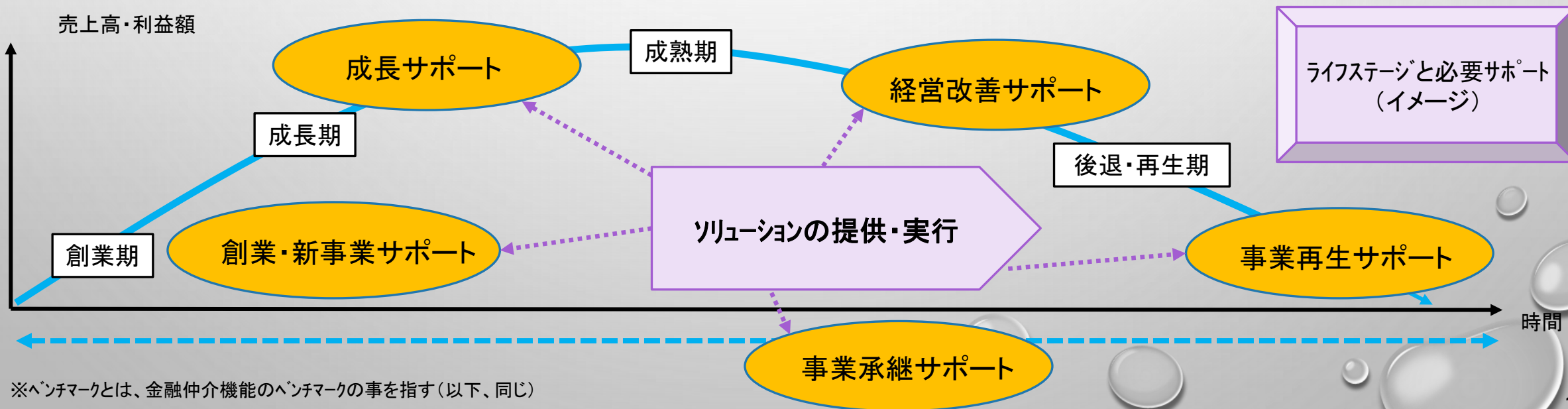
名称	新湊信用金庫
所在地	富山県射水市中新湊12番20号
創業	大正13年5月20日
出資金	138百万円
会員数	6,124人
預金	856億円
貸出金	235億円
職員数	66名



■ ライフステージと考えられる経営課題

事業者に対し最適なソリューションを提供する為には、各事業者のライフステージ等を適切かつ慎重に見極め、理解する事が非常に大切です。

ライフステージ(ベンチマークでのライフステージ)	考えられる経営課題
創業期(創業期)	①資金の確保、②創業計画策定、③専門知識不足(市場調査等含む)等
成長期(成長期)	①資金の確保(成長の為)、②生産性向上や販路拡大(海外展開等含む)等
成熟期(安定期)	①資金の確保(経常運転資金)、②生産性向上や販路拡大(海外展開含む)等
後退・再生期(低迷期・再生期)	①貸付条件の変更(新たな融資手法含む)、②経営改善計画書策定等



Ⅱ 中小企業の経営支援に関する取組み状況

金融仲介機能(1) 取引先企業の経営改善や成長力の強化

【共通ベンチマーク1】

金融機関がメインバンク(融資残高1位)として取引を行っている企業のうち、経営指標の改善が見られた先数(グループベース)及び、同先に対する融資額の推移

メイン先数	267社
メイン先の融資額	58億円
経営指標等が改善した先数	79社

【経営指標の改善】

経営指標は以下の通り

- ①売上高
- ②営業利益率
- ③付加価値率



左記の経営指標の内、2つ以上の指標が改善した場合に、経営指標が改善した先数としてカウントする。(但し、営業利益の改善は、営業利益率がマイナスの場合は改善していないとみなす。)

	令和2年3月末	令和3年3月末	令和4年3月末
経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移	16億円	20億円	20億円

金融仲介機能(2) 取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

【共通ベンチマーク2: 金融機関が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況】

	条件変更総数	好調先	順調先	不調先
中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況	22先	0先	0先	22先

【不調先の内、計画未策定先】
9先

【経営改善・事業再生・業種転換等の支援】

- ①コンサルティング機能を積極的に発揮し、外部専門家や認定支援機関との連携による、経営改善、事業再生を展開。
- ②目利き力向上や融資渉外力の向上を図るため、外部の関連の研修等に積極的に参加。
- ③経営改善の取組みを必要とする事業者に対し、富山県中小企業診断協会や富山県中小企業活性化協議会との連携による「経営改善計画書」の策定支援。

経営改善サポート

早期経営改善

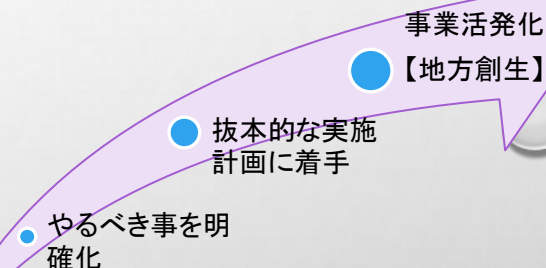
事業再生サポート

抜本的な金融支援

事業再生ファンドの活用

抜本的な経営改善計画書策定支援

外部機関(富山県再生支援協議会等)の活用



経営改善サポート

サポート内容

- ・北陸3県で開催するビジネスマッチングへの参加支援ならびに、当金庫が収集した情報を基にしたマッチングの提供
- ・知財ビジネス評価書作成支援や補助金申請補助支援(外部機関との連携含む)
- ・経営改善計画書策定支援(早期経営改善計画書含む/外部機関との連携含む)
- ・事業理解による金融の円滑化(定期的な事業者訪問と財務診断サービスの提供及び対話)

事業再生サポート

サポート内容

- ・抜本的な金融支援(条件変更含む)への真摯な取組み
- ・事業再生ファンド及び外部機関(富山県中小企業活性化協議会等)の活用
- ・抜本的な経営改善計画書策定支援(外部機関との連携含む)
- ・事業理解による金融の円滑化 等

令和3年度 実績

当金庫が事業再生
支援先として
支援している先

12先

外部専門家と連携し
経営改善計画書
策定に着手した先

2先
(早期経営改善計画含む)

富山県よろず支援拠点
を活用した先

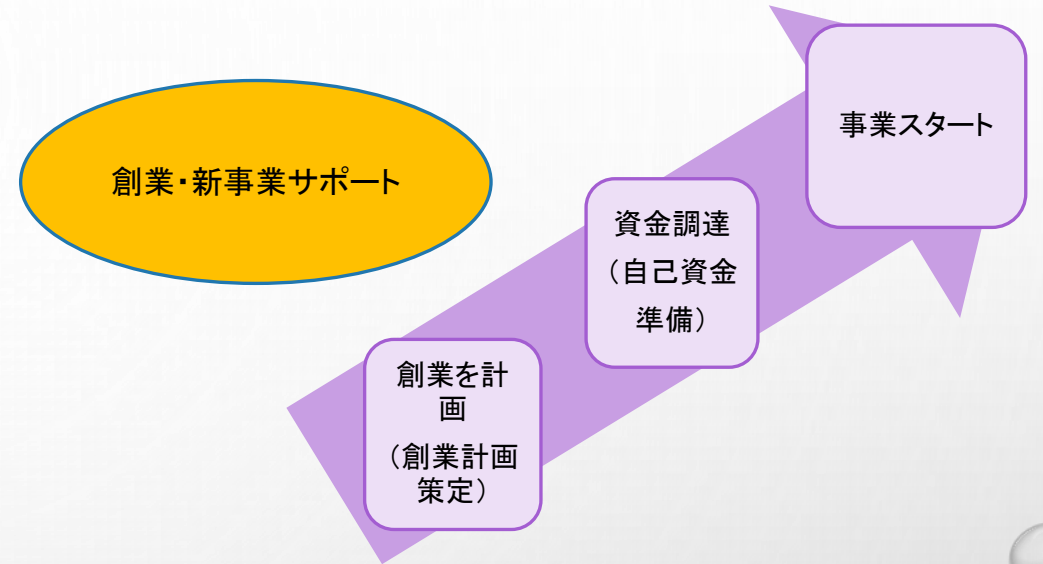
1先

【共通ベンチマーク3: 金融機関が関与した創業、第二創業の件数】

金融機関が関与した創業件数	10件
金融機関が関与した第二創業件数	1件

【創業・新事業開拓の支援】

- ①実現可能性の高い創業・新事業に関する案件の発掘と実現化への支援や資金面でのバックアップによる事業者の新事業展開などの支援を実施。
- ②日本政策金融公庫高岡支店・富山支店と「業務連携・協力に関する覚書」の締結。
- ③富山市・高岡市・射水市が主となり結成された創業支援事業者に当金庫も参加。
- ④各団体(地方公共団体・中小企業団体・金融機関・大学等)との連携で地域一体型連携姿勢を構築



サポート内容

- ・創業計画の策定や補助金申請支援
- ・専門家派遣の活用(富山県よろず支援拠点等)
- ・jSTAT MAPの活用(市場調査等)
- ・資金面での支援(創業ファンド等を含む)
- ・創業塾や各種セミナー案内(情報提供)と当金庫によるきめ細かな事業支援(集金等) 等

創業インキュベーション施設「ミライズIMIZU」の取組状況

- ①当金庫と地元事業者様が運営主体となり立ち上げた「ミライズIMIZU協議会」による創業インキュベーション事業を、令和元年8月より開始(公益財団法人日本財団「わがまち基金」からの助成金を活用)。
- ②地公体や商工団体、関係機関と連携し、地域の賑わい創出実現に向けた仕組みを構築するとともに、多様なサービスを提供するなどし、地方創生の一助となる取組みを強化。



創業インキュベーション施設「ミライズIMIZU」入居者数

全7室中 5室入居

【入居事業者業種】中小企業診断士、HP制作(Web関係)、サービス業
カイロプラクティック、カイロジム

入居者セミナーの様子

【令和3年6月17日開催】
仕事を愉しむ

【令和3年8月19日開催】
SNSの活用方法



【令和3年6月17日開催 仕事を愉しむ】



【令和3年8月19日開催 SNSの活用方法】

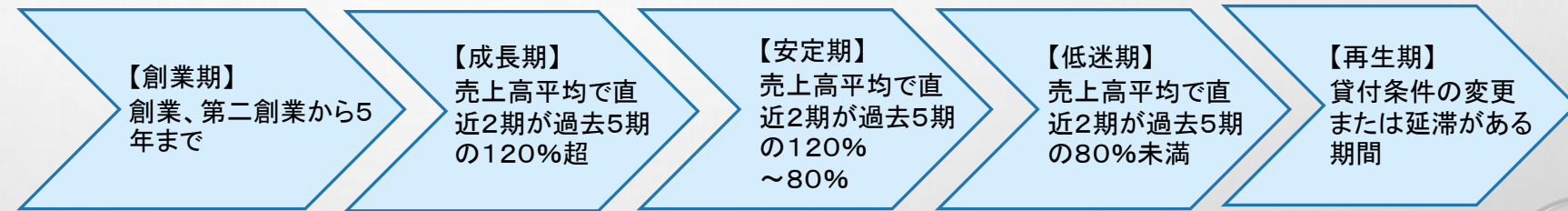
【ミライズIMIZUホームページ】 <http://mirise-imizu.net/>

【共通ベンチマーク4: ライフステージ別の与信先数及び融資額】

	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
ライフステージ別の与信先数	412社	30社	12社	201社	23社	43社
ライフステージ別の与信先に係る事業年度末の融資残高	155億円	3億円	6億円	84億円	9億円	14億円

※全与信先412社の内、過去5期の決算情報がない等(創業以外)でライフステージの判定ができない取引先は計上していません(判定不能先:103社)

新湊信用金庫では、事業者のライフステージに応じた的確なアドバイスや提案を積極的に行っております。



事業承継サポート

後継者がいる

- 親族内承継
- 親族外承継

株価対策、株式移転
後継者教育 等

後継者がいない

- 第三者
- 廃業

M&A
人材バンク 等

サポート内容

- 事業者の課題を発掘した上で、専門家へ橋渡し(外部機関と連携)
- 事業理解による金融の円滑化(定期的な事業者訪問と財務診断サービスの提供及び対話)

金融仲介機能(3) 担保・保証依存の融資姿勢からの転換

【共通ベンチマーク5】

金融機関が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数と融資額ならびに全与信先数と融資額に占める割合

	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	3先	0億円
上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	0.7%	0.0%

※事業性に基づく融資は、当金庫の令和3年度事業計画の最重要課題に位置付けられており、今後とも取組みに注力し、地域経済の安定と発展に貢献する方針です。

【成長段階における支援】

- ①ビジネスマッチングやシニア人材マッチング交流会等の機会を提供し、販路拡大や売上増進ならびに様々な経営課題につながるよう取引先の事業活動を側面から支援。
- ②特許権や商標等を有する事業者に対し、知財ビジネス評価書の作成を提案。
- ③中小企業向け創業・育成&成長支援ファンド「しんきんの翼」の活用
- ④全国の信用金庫が持っている情報を共有・活用する為のプラットフォーム「しんきんの泉」の紹介・掲載によるマッチング支援
- ⑤中小企業・小規模事業者支援ポータルサイト「ミラサポ」や富山県よろず支援拠点等の専門家を活用した全面的な経営支援。

成長サポート



成長サポート

令和3年度実績

【特別商談会の様子】



サポート内容

- ・ビジネスマッチングへの参加支援ならびに、当金庫が収集した情報を基にしたマッチングの提供
- ・知財ビジネス評価書作成支援(外部機関との連携含む)
- ・補助金申請補助支援(外部機関との連携含む)
- ・事業理解による金融の円滑化(定期的な事業者訪問と財務診断サービスの提供及び対話)

射水商工会議所と共同で開催した「日本の食研究所との個別商談会」

参加事業者 4先

経験値活用型サポート人材交流会
(一般社団法人中部産業連盟主催)

参加事業者 1先

特別商談会2021in富山
(富山県内の信用金庫主催)
参加事業者 2先

特別商談会2021in石川
(石川県内の信用金庫主催)
参加事業者 2先

営業代行事業の活用
(しんきん地域創生ネットワーク株式会社連携)

参加事業者 2先

2021年度優待カタログ事業
(信金中央金庫主催)

参加事業者 2先(6商品)

一般社団法人中小企業診断協会と
連携した
「無料経営相談会」

参加事業者 1先

Ⅲ 地域の活性化に関する取組み状況

- ①プロジェクトファイナンス等の案件に参加するなど地域の活性化に積極的に参加。
- ②地域住民に歓迎される商品の開発など、地域活性化につながる商品・サービスの充実。
- ③地公体や商工団体、関係機関、他金融機関等と連携し、地域の賑わい創出実現に向けた仕組みを構築するとともに、多様なサービスを提供するなどし、地方創生の一助となる取組みを強化 等

地域の金融機関として地域の環境保護に取り組むために、平成14年より継続して行っている地域貢献事業「しんきんクリーン作成」を、本年も実施いたしました。



本件に関するお問い合わせ先

新湊信用金庫

連絡先:0766-82-8613

(業務推進部)高木

(業務管理部)竹内